

# MU

Tokyo Managers' Union

# ファイティングポーズ

発行：東京管理職ユニオン / 編集：MUニュース編集委員会

〒151-0053 渋谷区代々木4-29-4 西新宿ミノシマビル2F  
ユニオン運動センター(UMC)内

[電話]03-5371-5170 [FAX]03-5371-5172

[ホームページ(URL)]http://www.mu-tokyo.ne.jp

[Eメール]sodan@mu-tokyo.ne.jp

2017年4月1日発行

VOL

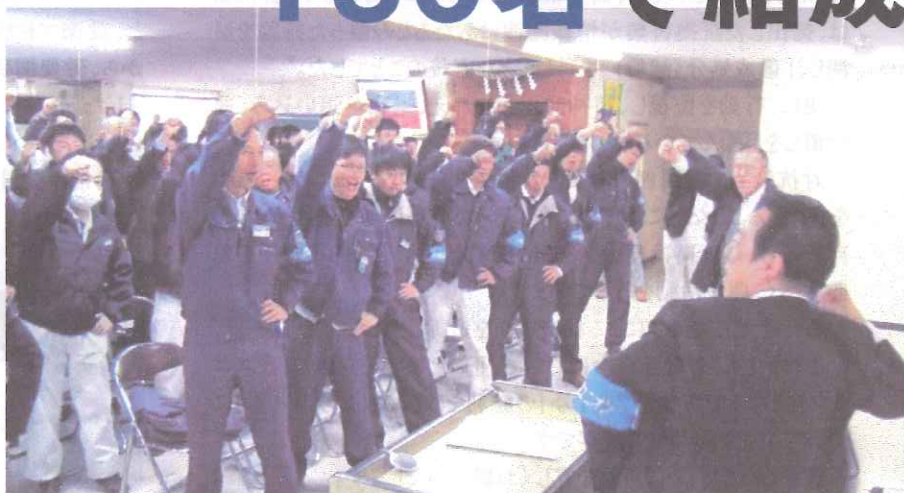
# 205



## 菅野充八オーナー=前社長の会社私物化を許さない! 社内労組がMUと合併、管理職の大半もMUに加入

# スガノ農機労働組合支部 150名で結成

創業100年の歴史をもつ「スガノ農機株式会社」で、横暴なオーナーによるハラスメントや会社私物化と対決するため、社内労組が東京管理職ユニオンに合併しました。あわせて管理職の大半もユニオンに加入し、16番目の職場支部である150名の「スガノ農機労働組合支部」が結成され、団結を固めました。



3月21日、スガノ農機社内で→組合員100名以上が結集し、団結を固めた!

スガノ農機株式会社(茨城県美浦村)は、創業100周年を迎える企業です。同社は、農業における耕起農具=プラウ等の製造販売で有名な企業です。同社は、4代目オーナーで前社長である菅野充八氏がパワーハラスメントやセクシャルハラスメントを繰り返す等の問題が生じていました。外部から招へいされた現経営陣は、会社の改革を進め、成果を上げてきましたが、菅野氏らはこれを嫌悪し、会社の私物化を目論み、経営権の奪還を謀りました。

そこで、社内労組や管理職労働者たちが東京管理職ユニオンを相談に訪れ、3月15日に社内労組は臨時大会を開催し、東京管理職ユニオンへの加入合併を決議しました。また、管理職の大半もユニオンに加入し、ここに約150名の「東京管理職ユニオン・スガノ農機労働組合支部」が誕生しました。その後、私たちは、現経営陣との団体交渉を進め、労働協約締結に向けた円満な話し合いを進めるとともに、菅野氏一派の団体交渉出席を求めて

きました。

これに対して菅野氏は団交出席を拒否したため、私たちは3月20日に組合員説明会、21日に決起集会を開催し、さらに100名規模で団体交渉を構え、全国の営業所にもテレビ会議で接続しました。しかし、菅野氏は逃亡したため、支部執行部ら約20名で菅野氏自宅へ申入れ行動を展開しました。すると車で逃亡しようとする菅野氏と遭遇したため、私たちは地域住民のみなさんにも情宣し、菅野氏に団体交渉出席を迫りました。

私たちは、団結し、会社の正常化のため、闘っていきます。



今月の 主な内容	MU NEWS   3/3 職場で闘う会参加報告、執行委員会合宿参加報告、大京支部活動報告……2 連合春闘集会報告、緊急院内集会報告、3/18 福島集会参加報告……3
	Close up   青林堂事件(後半)訴状要約……4-5、執行委員会ニュース、事務所だより……6 コラム   エンタメ/弱虫ペダル NEW GENERATION、エコ/鍼灸びびき治療院 グルメ/お好み焼き「門」湘南台店……7 組合員インタビュー   河野商事(株)前口英也、争議レポート   青林堂 中村基秀……8